

# 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業

## 1 目的

**目的1** クラスタが発生する恐れがある高齢者施設等に検査キットを常備しておき、従事者に症状（発熱・咽頭痛・咳・鼻汁・全身倦怠感・味覚障害等）が出た際に、直ちに検査キットでの検査を行い、集団感染を防ぐことができるかを検証する

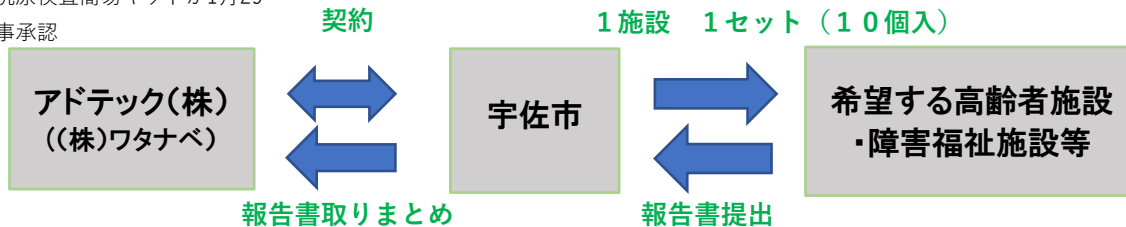
**目的2** 鼻腔ぬぐい液の採材を本人が行っても、看護師・検査技師・医師が行ってもどちらでも検査結果に差がでないかどうかの確認をする

**目的3** 休日などの医療機関や施設が手薄になるとき、発熱などの症状が勤務中に出た場合、直ちに検査を行い、施設従事者等の不安解消につなげる

## 2 調査の流れ

アドテック（株）の開発した新型コロナウイルスの抗原検査簡易キットが1月29日に薬事承認

抗原検査簡易キット配布  
1施設 1セット（10個入）



## 3 概要とフロー

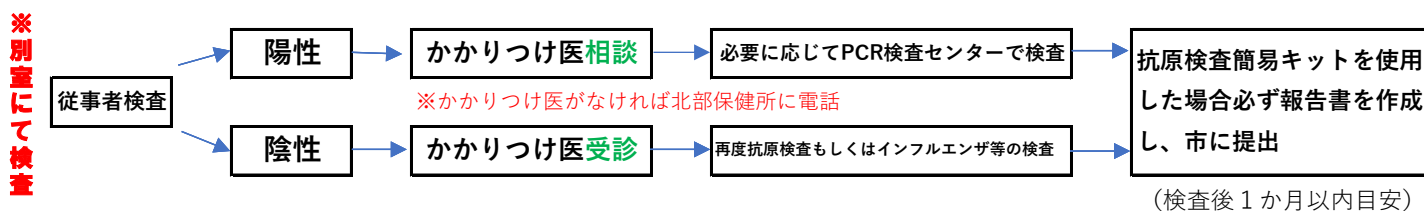
### ◆概要

**対象者：**高齢者施設、障害福祉施設、保育園、放課後児童クラブの従事者

**期間：**抗原検査簡易キットを配布してからR3.3月末まで延長する可能性あり（2/9以降順次配布）

**実施方法：**勤務中、発熱・咽頭痛・咳・鼻汁・全身倦怠感・味覚障害等の症状を有した時、検査の説明書を確認し、同意書を記入後、検査キットを使用し検査する。  
結果は15分後に判定

### ◆フロー



## 4 配布内容

◆ 1セット（10個入）×213施設(高齢者施設関係95障害福祉施設61保育園31放課後児童クラブ26)

**2130人分検査可能**

## 5 注意点

①抗原検査簡易キットが陽性の場合、**かかりつけ医に相談し、指示を受けること。**  
（かかりつけ医→県北部保健所に連絡）陰性の場合には、**検査キットの結果を必ず医療機関に伝えること。**

②陰性の場合でも、感染初期の場合は、ウイルス量が少ないため、検出できない場合もある。  
また、インフルエンザ等の感染症の可能性もあるので、**必ず医療機関を受診すること。**

※詳細については、検査簡易キットのセットの中に記載。

操作方法の動画→

